

<p>科目名：成人看護学実習 I</p> <p>(Adult Nursing Practice I)</p> <p>履修年次/時期：2 年次 後期 授業形態：実習</p> <p>担当教員： 吉越洋枝（実務経験あり） 渡邊好江（実務経験あり）</p> <p> 藤倉由美恵（実務経験あり） 五百部恵子（実務経験あり）</p>	<p>必</p>	<p>2 単位 (90 時間)</p>																
<p>学修目的</p>	<p>成人・老年期にある人々の健康に対する意識や健康の捉え方、健康管理の実際を知る。さらに、個々の健康の保持・増進のために必要な支援のあり方について学ぶ。また、施設や地域で展開しているヘルスプロモーション活動について理解する。</p> <p>CP1、3、4、5、6 に関連する。 科目No.KNp-226</p>																	
<p>この科目が目的としている DP</p>	<p>1. 医療専門職としての倫理観を有する。</p> <p>2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。</p> <p>3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。</p>	<table border="1"> <tr> <td>(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。</td> <td style="text-align: center;">◎</td> </tr> </table>	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○	(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○	(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	○	(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。	○	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○	(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○	(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	◎
(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○																	
(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○																	
(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○																	
(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	○																	
(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。	○																	
(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○																	
(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○																	
(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	◎																	
<p>◎： この講義・演習・実習と最も関連がある DP</p> <p>○： この講義・演習・実習と関連がある DP</p>																		
<p>到達目標</p>	<p>① 実習施設におけるヘルスプロモーション関連部署の機能や役割を理解できる。</p> <p>② ヘルスプロモーション関連部署における具体的な取り組みと看護の役割を理解できる。</p> <p>③ 対象の健康に対する意識や健康の捉え方、健康管理について理解できる。</p> <p>④ 対象の健康の保持・増進のために生活習慣や療養生活の改善点を考えることができる。</p> <p>⑤ 実習施設のある地域で展開しているヘルスプロモーション活動とその意義について理解できる。</p> <p>⑥ 発表会でのディスカッションを通して、ヘルスプロモーション活動について学びを深める。</p>																	
<p>授業概要</p>	<p>自らの健康をコントロール、改善しながら生活する成人・老年期にある対象を通し、ヘルスプロモーション活動の実際を学ぶ。</p>																	
<p>授業計画</p>	<p>(実習場所)</p> <p>横須賀共済病院、横須賀市立市民病院</p> <p>(実習方法)</p> <p>見学実習を通しヘルスプロモーション活動の実際を学ぶ。また、インタビューを通して人々の健康に対する意識や健康のとらえ方、健康管理の実際を知る。また、ヘルスプロモーションを支援する活動の意義を看護の視点で考える。詳細は成人看護学実習 I 要項を参照。</p> <p>(実習期間)</p> <p>2025 年 1 月 20 日～2025 年 1 月 31 日</p>																	
<p>評価方法</p>	<p>ルーブリック評価表に基づいて点数化し、その合計点を最終評価とする。</p> <p>フィードバックは実習毎に伝える。</p>																	

